

3 大規模災害による被災地への支援活動

3.1 災害救助法適用状況

2024年度は、8月に台風10号の影響により、西日本から東日本の太平洋側を中心に広い範囲で記録的な大雨となりました。9月、11月にも線状降水帯の発生に伴う

大雨となったほか、大雪や火災などの被害が各地で発生し、多くの自治体が災害救助法の適用を受ける事態となりました。

図表Ⅳ－11 2024年度の災害救助法適用状況概要

災害救助法適用日	適用地域	災害の概要および災害救助法の適用対象
2024年7月9日	島根県	2024年7月9日からの大雨により、多数の者が生命または身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、島根県は1市に災害救助法の適用を決定しました。
2024年7月25日	秋田県 山形県	2024年7月25日からの大雨により、多数の者が生命または身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、秋田県、山形県は26市町村に災害救助法の適用を決定しました。
2024年8月28日、29日	静岡県 愛知県 福岡県 大分県 宮崎県 鹿児島県	2024年台風第10号に伴う災害により、被害を受けるおそれが生じていることから、静岡県、愛知県、福岡県、大分県、宮崎県、鹿児島県は175市町村に災害救助法の適用を決定しました。
2024年8月27日、28日、 29日、30日、31日、 9月1日	神奈川県 岐阜県 静岡県 愛知県 福岡県 宮崎県 鹿児島県	2024年台風第10号に伴う災害により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、神奈川県、岐阜県、静岡県、愛知県、福岡県、宮崎県、鹿児島県は22市町村に災害救助法の適用を決定しました。
2024年9月21日	石川県	低気圧と前線による大雨に伴う災害により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、石川県は6市町に災害救助法の適用を決定しました。
2024年11月8日	鹿児島県	2024年11月8日からの大雨により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、鹿児島県は1町に災害救助法の適用を決定しました。
2025年1月4日	青森県	2024年12月28日からの大雪により、多数の者が生命または身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、青森県は10市町村に災害救助法の適用を決定しました。
2025年1月29日	埼玉県	2025年1月28日に発生した流域下水道管の破損に起因する道路陥没事故により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、埼玉県は1市に災害救助法の適用を決定しました。
2025年2月7日、9日、 10日、12日	福島県 新潟県	2025年2月4日からの大雪により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、福島県、新潟県は26市町村に災害救助法の適用を決定しました。
2025年2月20日、25日	青森県 新潟県	2025年2月17日からの日本海側を中心とした大雪により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、青森県、新潟県は11市町村に災害救助法の適用を決定しました。
2025年2月26日	岩手県	2025年岩手県大船渡市における大規模火災により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、岩手県は1市に災害救助法の適用を決定しました。
2025年3月23日	愛媛県	2025年3月23日に発生した林野火災により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、愛媛県は2市に災害救助法の適用を決定しました。

これらの災害により、自治体が設置した災害廃棄物置場に持ち込まれた廃棄物の中には家電4品目も数多く含まれていました。

多くの被災品は破損や変形、汚れなどがあり、通常の廃家電4品目より取扱いが困難でしたが、自治体および

関係部署の協力により、多くの被災品が家電リサイクルルートに戻されました。被災品の廃家電4品目についても、再商品化ガイドラインに沿った処理を基本とし、資源の有効活用と環境保全に努めています。

3.2 被災品の引取状況

● 2024年7月25日からの大雨

2024年7月23日頃から北日本に停滞した梅雨前線の影響で、25日に山形県で線状降水帯が発生するなどし、東北地方の日本海側を中心に各地で記録的な大雨となりました。この大雨により河川の氾濫や浸水害、土砂災害など

が発生し、各地で住宅の全半壊や一部破損、死者や負傷者も出す甚大な災害となりました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取りは、2025年3月末時点で約3,900台になりました。

● 2024年台風10号

2024年8月22日に発生した台風で、8月29日に鹿児島県に上陸後、九州、四国地方を横断し、西日本から東日本の太平洋側を中心に、記録的な大雨や暴風となりました。この大雨の影響で土砂災害や河川の増水、氾濫のほか、

住宅の全半壊、一部破損、床上・床下浸水が発生し、死者や重軽傷者も出す甚大な災害となりました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取りは、2025年3月末時点で約460台になりました。

● 2024年低気圧と前線による大雨

2024年9月20日頃から前線が日本海から東北地方に停滞し、22日には台風第14号から変わった低気圧の影響で、秋田県、石川県で線状降水帯が発生するなどし、北陸地方や東北地方の日本海側では記録的な大雨となりました。

この大雨により浸水害、土砂災害などが発生し、死者や重軽傷者も出す甚大な災害となりました。

※引取台数は、対象6市町全て能登半島地震の災害救助法適用中のため、石川県能登地方地震にて集計

● 2024年の石川県能登地方地震

2024年1月1日に石川県能登地方を震源とする地震が発生しました。地震の規模はマグニチュード7.6で、石川県能登地方で震度7、新潟県、富山県、福井県で震度6弱から5弱の震度を観測しました。この地震により家屋の全半壊、一部破損が多数発生し、死者や重軽傷者も出

す甚大な災害となりました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取りは、2025年3月末時点で約137,000台になりました。

※引取台数は「2024年低気圧と前線による大雨」での被災品を含む